

しきしまの家 通信

Vol.7



しきしまの家オープンから2か月余り
**支え合いの輪が
つながり広がっています!**

来訪者が6月までに
1200名超え!



しきしまの家に寄せられる相談は、草刈はもちろん、家屋の修理、農作業のお手伝い、庭木の剪定、樹木の伐採など多岐にわたり、**現在までに34件のご依頼をいただき、うち16件が既に解決しています。**有償ボランティアの枠に収まらない相談も多く、つながりが大きなプロジェクトに発展しています。

2月に伐採した貞観杉の枝を有効活用しようと、しきしまの家に相談に来られたことがきっかけとなり、支所、市福祉総合相談課、旭中学校、しきしまの家がつながり、地域共生推進社会全国サミットで取り組みの様子を発信することとなりました。

しきしまの家が今後発信する様々な取り組みが、地域を結び、人を結び、支え合いの輪を広げていくことでしょう。



第1回 ふらっと祭

6月11日(日)朝から降り続く雨の中、初めての「ふらっと祭」が開催されました。

赤ちゃんからお年寄りまで 思い思いの楽しみ方!



子どもたちは時間を忘れて遊びに夢中になり、駄菓子屋さんではいつまでも店の前から離れがたく楽しんでいる様子が伝わってきました。

大人には輪投げが好評だったようです。赤ちゃんからお年寄りまで、久しぶりに楽しい時間になりました。

この日のラーメンは100食用意しましたが、早々に売り切れ。すべてのメニューが大好評のうちに、終了となりました。



参加人数は150名余り、遠く市外・県外からのお客さんもありました!



お知らせ

しきしまの家・旭交流館を「勉強場所」に開放します!

もうすぐ夏休み。夏休みだからこそできる勉強があるはず。でも、家にいると誘惑が多かったり、兄弟もいて気が散ったりしますよね。そこで、しきしまの家や旭交流館をぜひ活用してください。

【参加者資格】 中学生・高校生・大学生

【開放日時】 しきしまの家 9時～17時(昼休憩12時～13時) ※木曜定休
旭交流館 9時～21時 ※月曜定休

支 え 合 い

事例紹介

マ ッ チ ン グ

事例
1

田んぼの苗の運搬

【依頼者】杉本町 / 稲垣澄子 【支援者】杉本町 / 鈴木順治



● 依頼者の声

「今までは苗を運んでくださる方を頼んでいましたが、今年はその方が足を痛めてできなくなり、しきしまの家に相談しました。すぐ支援者を見つけてくださり、助かりました。急な依頼にもすぐ対応してくださることがありがたかったです。」

● 支援者の声

「最近足の運びが少しゆっくりになってきて、草刈などは難しいですが、苗を運ぶぐらいならできます。しきしまの家を通しての依頼には、いざというときの保険もついていて、安心して引き受けられます。」

事例
2

自然薯の植え付けの手伝い

【依頼者】太田町 / 鈴木誠 【支援者】杉本町 / 水野裕貴



● 依頼者の声

「土日に故郷に帰り、自然薯や様々な野菜をつくっています。一人で黙々とするのは張り合いがなく、仕事もはかどりません。しきしまの家に相談したところ、明るい農業の好きな若者を紹介していただき、楽しく作業ができました。6月以降、秋野菜の収穫のお手伝いもお願いしました。」

● 支援者の声

「自然薯の植え付け作業は初めてでしたが、土を相手にすることは大好きなので、作業が面白く、何より話が合う人で楽しかったです。8月までは杉本にいたので、依頼されれば、何回でもお手伝いに行きたいですね。」

中山間地域直接支払制度 「しきしま集落協定」がスタートします！

6月4日に開催した第2回農地保全プロジェクト、中山間直払い協定団体合同会議で、「しきしま集落協定」のスタートが決定しました。

初代協定代表に太田町の高山甚八朗さん、副代表に加塩町の林崎さん、事務局に押井町の鈴木辰吉さんを選任しました。未協定の集落から明賀、小田、能見、小沢、月畑、源重が新たに協定に加わる手続きを進めており、**敷島地区を挙げて農地保全に取り組む体制ができています。**

同時に進められている「地域計画」を実現性の高い計画に練り上げることで敷島地区の農地保全は大きく前進するものと思います。



農村RMOモデル形成支援事業の 実証事業がスタートします！



「しきしまの家」を拠点にして、「農用地保全」「地域資源活用」「生活支援」の分野の実証事業が、今年度から3年に渡って取組まれます。**山村の暮らしを楽しく持続的なものにするためのチャレンジを、国が経費を負担して応援してくれるものです。**

6月16日(金)には、「草刈りロボット」開発のベースマシンとなるラジコン草刈り機の実演見学会を、万根町の休耕田をお借りして実施しました。開発に携わるスマートインプリメント(株)の社員や草刈りの重労働から解放されたい住民の皆さんなど20名が見学。なかなかの草刈り能力に期待が膨らみます。

どんな「困りごと」も「ご相談」も、まずはお電話ください。

しきしまの家 ☎ 0565-77-5733

敷島自治区分野横断別プロジェクト 支え合い・農地保全・構造改革